

研究タイトル：

サッカー競技者における脳振盪調査



氏名： 福嶋洋 / FUKUSHIMA Hiroshi E-mail: fukushima_507@kurume-nct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 修士（健康科学）

所属学会・協会： 臨床スポーツ医学会、フットボール学会

キーワード： スポーツ医科学、コーチング

技術相談

提供可能技術：

研究内容： サッカー競技者における脳振盪調査と復帰プロトコルの検討

近年、サッカーなどのコンタクトスポーツでは、競技中に脳振盪を疑う事例が生じた場合、重大事故予防の為に競技の中断を行うことが求められている。しかし、現実には世界最高峰の大会においても脳振盪発生時に適切な対応が行われていないことが知られている。

これまでの小学生からプロサッカー選手までを対象とした調査において、脳振盪の受傷機転は「ボールと頭」「頭と地面」「頭と頭」の順に多いことが明らかになった。脳振盪の発生は、高校生以上から増加している。その原因として、身長と体重増加に伴う身体的成長がサッカーにおけるインパクトの増大に関与していることが予測された。また脳振盪に関する知識は、脳振盪の既往がある者でも、不十分であることが明らかになった。脳振盪が生じた際の対応や脳振盪に関する認知を広げることが頭部外傷予防には不可欠であると考えられ、特に高校生以上の競技者や指導者に対する啓発教育や競技環境の整備が肝要である。

提供可能な設備・機器：

名称・型番（メーカー）